

私の描く夢に向かって「自分づくり」の毎日を —

COSMORAMA

2011 NOVEMBER

コズモラマ



From here.
ここからはじめよう

東日本大震災 被災地へ向けて

瀬戸キャンパスより

父母懇談会 報告

健康センター完成



商学部 商学科
3年 三並 理紗さん
<P.3に記事掲載>

interview 活躍する NGU生

NGUを盛り上げるため 頑張っています!

☆「S・プラッツサポーター」になろうと思っ
たきっかけは何ですか？
僕は入学当初、やりたい事が見つから
ず、あまりやりがいを感じることのない大
学生生活を送っていました。そんな時、S・
プラッツの職員さんに出会いました。大学
生活のこと、アルバイトのこと、そして私
生活のこと、色々なことを話しているうち
に、少しでも暇があればS・プラッツにい
き、自分が大学のことを大好きになっ
ていくことに気づきました。
2年生になり、S・プラッツの企画する

☆「S・プラッツサポーター」はどのような
活動をしていますか？
S・プラッツとは、「学生支援センター」
という大学内の部署の別称で、サークル
設立のアドバイスや、アルバイトの斡旋、
イベント開催など様々なサポートをして
くれるところです。そんなS・プラッツと
共に、学生生活を盛り上げようと集まっ
たのが「S・プラッツサポーター」です。現
在サポーターは19人。毎週月曜日の昼休
みにミーティングをしています。内容は、
大学のイベントを決めたり、大学をどのよ
うに盛り上げていこうかなどさまざまで
す。

最近では、7月7日に「七夕祭」を開催
しました。僕と友人で司会進行をし、お笑
いサークルアカベラサークル、トーン
チャイム、アクションサークルの方にイベ
ントを盛り上げて頂き、イベントは大成
功を取れました。現在は11月19日に開催
される「瀬戸川名古屋35キロハイク」の計
画を練っています。(取材日は10月末)

まずはNGUを 盛り上げる。

学生の皆さんに大学を好きになってもら
い、その“波”を地域の方々にも広げ
ていきたい!そんな野望を持って、これ
からも頑張っています!



経済学部政策学科2年
木村 祐規さん



自分達が主催し、大成功した七夕祭イベント

イベントが数多く開催されるようになっ
たところ、「S・プラッツサポーター」が発足
することを知り、「もっとS・プラッツに関
わっていきなさい」という思いから、「S・
プラッツサポーター」に参加することを決
めました。



「S-Platzサポーター」ミーティングの様子。
NGUでの学生生活を盛り上げるべく、毎週頑張っています

☆「S・プラッツ」の魅力を教えてください。
大学に関係すること以外でも、気軽
に職員さんと話すことができること
だと思えます。そのなかで、講義で学ぶ
事とは一味違った大切なことを見つ
けられるような気がしています。
☆「S・プラッツサポーター」として活動
するなかで、嬉しかったこと、やりがい
を感じたことを教えてください。
一番嬉しかったことは、やはり七夕
祭イベントを成功させたこと。この企
画は、僕たちが初めて主催となって取
り組んだイベントでした。本番の1ヶ

月以上も前からサポーターの仲間と話
し合い、どうすれば来てくれた人たちに
楽しませられるかを考えました。イベン
ト当日は、予想以上の数の学生さんが見
に来てくれ、その人たちの笑顔を見た
ときは、最高の気持ちになりました。仲間
と協力してイベントを成功させたとき
の達成感は最高です!
☆今後の「S・プラッツサポーター」とし
て取り組んでいきたいことは何ですか？
今後も、たくさんの方のイベントを企画
し、開催していきたいと思っています。
そして名学生的皆さんに笑顔になっ
てもらえるように頑張っていきたいです。
そして、最終的には大学内だけでなく、
地域の方々と一緒に楽しむことができ
るようなイベントにも挑戦していきた
いと思っています!
☆ありがとうございました。

クラブも勉強も 一生懸命です。



商学部商学科3年
三並 理紗さん

いろいろなことに 挑戦してみたい。

何かを始めるとき、最初は心配して
しまうようなことでも、始めてしまえば
「意外とやりきれ」ということを実
感しました。



大学祭で演奏する三並さん(右)



ゼミのグループの仲間と(右)

☆まずは「吹奏楽部」について教えてください。
毎週火曜・金曜日の17時から4時間程度活
動しています。学外からの依頼演奏や屋コンブ
ロジェクトが主催するお昼休みの学内でのミニ
コンサート、大学祭等学内での演奏に向けての
練習をしています。また、通常の活動に加え、夏
休みと春休みに合宿を行っています。
現在は10月29、30日の大学祭に向けて、活動
日以外でも練習を行っています。多くの人に楽
しんでもらえる音楽を提供できるように頑張っ
ています。(取材日は10月中旬)

吹奏楽部のみんなが教えてくれたおかげで、だ
いぶ演奏技術も上達しました。それが、私にとっ
ては本当に嬉しかったんです。みんなで演奏す
るのは、1人で演奏するよりも難しいですが、
そのぶんみんながいるから頑張ることができ
る!ということに気づくことができました。

☆現在吹奏楽以外にも頑張っていることが
あったら教えてください。
3年生になってから入ったゼミでの研究
発表も、いま力を入れていることの1つで
す。インカレという他大学と研究発表の大
会に向けて、私達のグループは「刈谷ハイウ
エイオアシスによる地域活性化」というテー
マで研究を進めています。具体的には市役
所や関係者の方々、商店街の方々にインタ
ビューのアンケートメントを取り、実際に
現地に行きインタビューをし、その結果を
まとめていきます。
インカレは年に3回行われ、今年は6月

と10月に研究過程の発表をしました。そして12
月に最後の3回目の発表が控えているため、現
在はゼミの仲間とともに準備を頑張っていま
す。
☆吹奏楽部、ゼミ、他にも忙しそうですが、や
はり大変ですか？
はい、確かに大変だと感じることはありまし
た。でも、友人仲間にも助けられているので頑張
ることが出来ます。特にゼミの研究では分ら
ないことも多く、時にはどうしたら良いか悩む
こともありますが、先生やゼミの先輩からア
ドバイスを頂き、手探りでここまで研究を
進めてくることができました。そんな経験を共
有するなかで、最初は顔も知らなかったグルー
プのメンバーと、とても仲良くなれたというこ
とも私にとってとても大きなことです。
☆今後の学生生活で取り組んでいきたいことは
ありますか？
とにかく興味を持ったことはいろいろやっ
てみたいと思っています。これまでの吹奏楽やゼ
ミに加えて、夏休みに大学のボランティアプロ
ジェクトで知り合った方に、その後もボランティ
アのお誘いを頂いたので、今後も継続して
ボランティア活動に参加したいと思っています
し、簿記の資格も取得してみたいとも思って
います。貴重な大学生活を悔いのないように過
していきなさいです。
☆ありがとうございました。

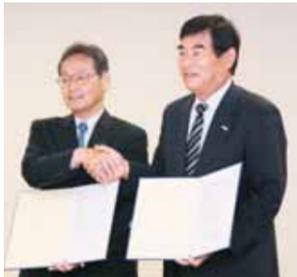
まだまだ学生生活でやってみたいことがたくさ
んあると言った三並さん。今後も学内・学外問
わらず、様々な場面で活躍が期待されます。



瀬戸市「教育活動支援のためのボランティア学生」の派遣等に関する協定書を締結

本学は8月2日(火)、瀬戸市教育委員会と「教育活動支援のためのボランティア学生」の派遣等に関する協定を締結しました。

スポーツ健康学部では、多くの学生が保健体育の教員を志していることから、教職や教科に関する科目の意義や重要性の認識、教育実習へのスムーズな導入、将来の教育者としての態度の養成や資質の向上を目的として、早期に実際の教育現場を経験するプログラムの構



協定書調印式

としました。当面は、スポーツ健康学部で教職課程に加入している学生の中から、瀬戸市内の小中学校に授業やクラブ活動を支援する学生ボランティアを派遣していく予定です。

2011年度実験動物感謝記念礼拝を実施

10月26日(水)、医療や医学の実習や研究のために役立つ動物たちに感謝し、失われたその命をおぼえるため、瀬戸キャンパスチャペルにて2011年度実験動物感謝記念礼拝を執り行いました。通常キリスト教では動物は魂がないものと考えられていますが、本学では実験動物感謝記念礼拝をきっかけに命の尊さ、かけがえのなさを改めて確認し、命の繋がりに気づく機会として位置づけ、3



「陶芸館まつり」を開催

11月16日(水)、本学陶芸館にて「陶芸館まつり」を開催しました。この「陶芸館まつり」は、地元の伝統的な文化・産業である陶芸に学生たちが触れることで、陶芸を理解し、素晴らしいと感じるために始められたもので、登り窯併設の「陶芸館」で毎年開催しているイベントです。今年16回目を迎えました。当日は、近隣の地域の方々もご参加いただき、土岐市で陶芸家として活躍している佐々木英司氏の手

約150人の来場者を迎えパイプオルガンを弾いての演奏を披露して頂きました。次回「第56回NGUチャペルコンサート」は、12月25日(日)恒例となったキリスト教センター主催の「NGUチャペルコンサート」が、6月8日(水)瀬戸キャンパスチャペルにて開催されました。55回目を迎えた今回のコンサートには、オルガニストである吉田愛さんとアレックス・ガイさんご夫妻が来学しました。



●本学瀬戸キャンパスのバイプオルガンについて
瀬戸キャンパスに設置されたバイプオルガンは、岐阜県白川町の故辻安氏の設計製作によるもので、1984年10月に設置されました。オルガニストからパイプ1本に至るまで全て手作りであり、パイプの総数は997本。これを手廻り2段足踏鍵盤1段14ストップを組み合わせたことでさまざまな音色を奏することが出来ます。



第55回NGUチャペルコンサートを開催

恒例となったキリスト教センター主催の「NGUチャペルコンサート」が、6月8日(水)瀬戸キャンパスチャペルにて開催されました。55回目を迎えた今回のコンサートには、オルガニストである吉田愛さんとアレックス・ガイさんご夫妻が来学しました。約150人の来場者を迎えパイプオルガンを弾いての演奏を披露して頂きました。次回「第56回NGUチャペルコンサート」は、12月25日(日)恒例となったキリスト教センター主催の「NGUチャペルコンサート」が、6月8日(水)瀬戸キャンパスチャペルにて開催されました。55回目を迎えた今回のコンサートには、オルガニストである吉田愛さんとアレックス・ガイさんご夫妻が来学しました。

就職戦線

求められる就職支援の充実

依然として厳しい就職環境が続く中
次年度は採用スケジュールに変化

就職環境について
2011年度の就職環境は、昨年同様に入社人数が減少して依然厳しい状況が続いています。

リクルートワークス社の調査によると、大学生・大学院生を対象とする求人総数は、2008年度94.8万人↓2009年度72.5万人↓2010年度58.2万人↓2011年度56.0万人と、3年連続で減少しました。求人倍率(求人総数/学生の民間企業就職希望者数)も2.14倍↓1.62倍↓1.28倍↓1.23倍と下がり、さらに厳しさが増えています。

また、2011年度は東日本大震災の被災学生への配慮から、選考を遅らせる企業が多く出て、全体的に企業の採用活動が後倒しとなり、学生の就職活動が長期化しています。2008年秋に起こったリーマンショック以降、厳しい経済環境が続く、就職環境はなかなか好転の兆しが見えません。企業側の選考基準は厳しく、基準に達しなければ無理して数合わせの採用はしないという、量よりも質を重視する「厳選採用」の傾向が続いています。そのため、1次試験の早い段階で不合格となる学生や最終面接まで進みながら不合格となる学生が増えているのが特徴となっています。

本学学生の状況

2011年3月卒業生の就職決定率は89.8%となり、昨年に続いて90%を下回る厳しい結果となりました。今年の4年生については、9月末現在の内定報告が35.8%で前年同期とほぼ同じ数字を示しています。現在までの主な内定先は求記の通りで、特にこの2年間は金融業界の求人倍率が0.19倍と他業界に比べて低く、選考のハードルが高くなっていることから、銀行・信用金庫などの内定が少なくなっています。

確かに厳しい就職環境が続いていますが、就職氷河期の一番厳しかった1999年度の求人倍率0.99倍と比べれば、今年の1.23倍はまだ高い数字を示しています。また、求人数が減っているとはいえ、9月末現在で届いた本学の求人票4,401件は現4年生の卒業予定者1,132名に対して、1人平均3.9件分あり、10月以降でも求人票はまだ届いています。就職活動中のみならずは最後まであきらめずに、キャリアセンターと連携をとって積極的に活動してください。

採用スケジュールの変化と本学の対応
今年3月に日本経済団体連合会(経団連)が

「採用選考に関する企業の倫理憲章」で大学の学事日程に配慮した企業の採用活動の早期化自粛について発表しました。これにより、企業の採用スケジュールは従来、10月1日からホームページや就職情報サイトなどで、学生のエントリー受付が始まりましたが、今年からは12月1日へと後ろ倒しになります。ただし、選考開始はこれまで同様に変更ありません。行うこととしていますので、採用スケジュールが過密化し、学生たちの業界・企業研究が十分なまま選考に入ってしまうことが危惧されます。

このように厳しい就職環境に加えて、採用スケジュールの変化により、次年度の就職戦線も不透明な状況にあります。キャリアセンターでは、「キャリアデザイン3」を中心とした就職試験講座に加えて、履歴書・エントリーシート、面接、筆記試験の特別対策講座を開講して、就職試験対策を強化します。また、就職ガイダンス、ゼミガイダンス、個人面談を通して就職活動についてきめ細かくアドバイスを行うほか、12月には業界セミナー、2月、6月、8月に会社説明会を学内で開催し、学生と企業のマッチングをはかります。さらに、今年度は保護者向け就職説明会を開催して保護者の理解と協力を求めるとともに教職員一体

学生時代を有意義に過ごす自己実現を

現代の企業が求めているのは学力や専門知識だけではなく、移り変わりが激しい社会の中で環境の変化に対応ができ、自分で判断して行動できる自律型の人間です。この自律とは自己管理ができ、自ら問題を発見して解決策を導いていけることです。そして、幅広い年代の人とのコミュニケーション能力や、説得力のある論理的な考え方ができる人間が求められています。

しかし、それは就職活動の時期になって突然できるものではありません。大多数の学生は、大学時代が社会へ果敢と最終段階になります。将来の自分を見据えながら学生生活での目標を持ち、達成するための努力を惜しまない有意義な学生生活を送ることがキャリア形成につながり、厳しい環境の中でも自己実現を達成させる大きなステップとなるでしょう。

今昔雑感

— 時代の変化 —

商学部教授

小嶋博
こしまひろし



ものだ。社会はその構成人である各人の考えや行動で作られていくものであることを自覚し本学で薫陶を受けた卒業生が社会の夢を拓いてくれたらと思うこの頃である。



早いもので私は37年間お世話になった名古屋学院大を今年度で退職となる。この間の社会変化を振り返ると感慨ひとしおである。本学は東京オリンピック開催、新幹線開通の年に開学したが、その年の大学進学率は12.8%で、10年後の私が赴任した年には27.2%まで伸びていた。今年約51%であるから大学もわずかの間に大きく変わった。当然に社会も大きく変わり、以前の状況すら忘れてしまうくらいの変化である。



卒業パーティーにて学生達と

今の1年生は少なくとも今後70年間の人生を経験することになるが、その時代はどうなっているのだろうか？我々がテレビや電気冷蔵庫、電気洗濯機の恩恵を蒙るようになってまだ50年そこそこしか経っていないという過去の変化から考えると将来を予測するのは難しい。高齢化社会の問題がいろいろと言われ、また、労働人口減少や新興国の経済発展で日本の社会は厳しくなると言われたりもする。一方では、情報通信世界の進展がますます人が情報過多に押しつぶされる状況が危惧されたりもする。

そのような問題をはらんだ社会の今後に対しては楽観的に考える人や悲観的だった無関心である人とさまざまである。しかしながら、どのような時代になろうとその中で生活しなければならぬことだけは事実である。そうであれば、生きてる全員にとって素晴らしい社会であって欲しい



小嶋先生による授業の様子

私の

学生たちの夢を応援する
教員が熱く語ります。

講義日誌

25

「国際協力論」と「国際協力実習」

途上国にある様々な問題に向き合い どのように解決すべきかを探る



私は外国語学部国際文化協力学科で「国際協力論」を教えています。2年生の必修科目です。私の「国際協力論」は、途上国にある様々な問題に正面から向き合い、どのように解決すべきかを、授業のなかで考えてもらっています。

ひとつ例を挙げましょう。途上国にはジェンダーの問題があります。ジェンダーとは生物学的な男性、女性の性別ではなく、社会・文化的に形成された性差のことを指します。伝統社会の中で決められている男女の役割によって、女性が相対的に不利な立場に置かれているという問題が起こっています。

例えば、インドでは嫁ぐ女性に多額の

持参金を持たせるといふしきたりがあり、女の子を3人持てば家が傾くと言われていました。そのため、インドでは女兒が忌避されています。女兒の出生率は男児に比べて非常に低くなっています。男子1000人に対して女子は914人、女兒と分かれば途中で中絶されるケースも起きています(2011年5月23日付産経新聞Web版)。持参金をめぐる嫁・姑の争いが高じて伝統衣装であるサリーに火をつけて嫁を焼き殺すという事件も、数は少ないですが報道されています。

しかしながら、ジェンダーを正しく理解すれば女性の置かれた状況を改善す

ることができ、女性により重要な役割を担ってもらうこともできます。例えば、イスラム教の国で女性教員を配置したところ、女生徒の通学率が大幅に改善されたという事例や、母親が小学校を卒業している場合は全く教育機会のなかった母親に比べて5歳児未満の死亡率や栄養失調が半減したという事例も報告されています。

国際文化協力学科では、同学科の学生を対象に夏休みに2週間程度の「国際協力実習」を行っています。途上国に滞在して国際協力の現場を訪ねるプログラムです。今年東ティモールを訪問しました。

国際文化協力学科の学生の皆さん、「国際協力論」で勉強したものを「国際協力実習」に参加して現場で確かめることができます。ぜひ、このぜいたくを味わってみてください。



外国語学部講師
いしざきのりゆき
石崎程之

My lecture diary



父母会総会開催

取組み、学生支援について」と題して講演会が行われました。その後、場所を食堂に移し、食事会、学部別懇談会が開催されました。なお、2010年度決算、2011年度予算については、下記をご覧ください。

2011年度名古屋学院大学父母会予算書(2011年4月1日から2012年3月31日まで)

収入の部				
科目	予算額	前年度予算額	差異	摘要
会費	20,900,000	20,628,000	272,000	(全学部生)@4,000×5,225名
特別会費	6,010,000	6,445,000	△435,000	(4年次生)@5,000×1,267名
受取利息	10,000	13,000	△3,000	預金利息
合宿所設備充実資金繰入金	6,355,000	0	6,355,000	
前年度繰越金	11,001,621	8,290,301	2,711,320	
収入の部合計	44,276,621	35,376,301	8,900,320	

支出の部				
科目	予算額	前年度予算額	差異	摘要
学生教育活動費	[17,450,000]	[17,450,000]	[0]	
学生修学等補助	6,200,000 #1	6,200,000	0	
学生行事補助	6,600,000 #2	6,600,000	0	
課外活動補助	4,650,000 #3	4,650,000	0	
運営費	[3,750,000]	[3,800,000]	[△50,000]	
会議費	700,000	800,000	△100,000	役員会、総会 コピー用紙、メールシール他
事務用品費	100,000	100,000	0	
備品費	250,000	250,000	0	
印刷費	400,000	350,000	50,000	総会開催案内通知
郵便費	1,600,000	1,600,000	0	総会案内
慶弔費	400,000	400,000	0	学生・教職員対象
雑費	300,000	300,000	0	振込手数料他
合宿所設備充実資金	[12,500,000]	[6,445,000]	[6,055,000]	
卒業記念事業	6,355,000	6,445,000	△90,000	2010年度分
卒業記念事業	6,145,000	0	6,145,000	2011年度分
会員親睦事業	[500,000]	[500,000]	[0]	
予備費	[2,000,000]	[2,000,000]	[0]	
前期末未払金支払支出	[3,885]	[20,000]	[△16,115]	振込手数料
次年度繰越金	[8,072,736]	[5,161,301]	[2,911,435]	
支出の部合計	44,276,621	35,376,301	8,900,320	

※1 学生修学等補助		※3 課外活動補助	
学業奨励金 (@20,000×100名)	2,000,000	クラブ備品援助	2,000,000
父母完成績送付	1,000,000	教職員指導補助	1,500,000
資格取得奨励金等	3,200,000	クラブ遠征補助	1,000,000
合計	6,200,000	ティーピング講習会補助	150,000
		合計	4,650,000

同窓会決算書

●収支決算書(2010年4月1日から2011年3月31日まで)

収入の部				
科目	予算額	決算額	差異	摘要
前期繰越金	7,407,071	7,407,071	0	
会費収入	24,000,000	25,555,000	△1,555,000	25,340,000(1267名) 終身185,000円 年会費30,000円
受取利息	3,000	8,354	△5,354	
合計	31,410,071	32,970,425	△1,560,354	

●貸借対照表(2011年3月31日)

資産の部				
科目	2010年度	2009年度	差異	
一般積立引当特定預金	26,000,000	24,000,000	2,000,000	
普通・定期預金	11,432,656	7,140,410	4,292,246	
郵便貯金	4,408	4,406	2	
郵便振替	412,015	217,515	194,500	
現金	25,559	44,740	△19,181	
合計	37,874,638	31,407,071	6,467,567	

2010年度名古屋学院大学父母会決算書(2010年4月1日から2011年3月31日まで)

●収支決算書

収入の部				
科目	予算額	決算額	差異	摘要
会費	20,628,000	21,296,000	△668,000	(全学部生)@4,000×5,324名
特別会費	6,445,000	6,335,000	110,000	(4年次生)@5,000×1,267名
受取利息	13,000	6,966	6,034	預金利息
雑収入	20,000	20,000	0	弔慰金
前年度繰越金	8,290,301	8,290,301	0	
収入の部合計	35,376,301	35,948,267	△571,966	

支出の部				
科目	予算額	決算額	差異	摘要
学生教育活動費	[17,450,000]	[15,611,538]	[1,838,462]	
学生修学等補助	6,200,000	5,253,750 #1	946,250	
学生行事補助	6,600,000	6,477,910 #2	122,090	
課外活動補助	4,650,000	3,879,878 #3	770,122	
運営費	[3,800,000]	[2,441,374]	[1,358,626]	
会議費	800,000	360,133	439,867	役員会、総会
事務用品費	100,000	0	100,000	
備品費	250,000	0	250,000	
印刷費	350,000	390,600	△40,600	総会開催案内関係
郵便費	1,600,000	1,447,731	152,269	総会案内
慶弔費	400,000	207,000	193,000	学生・教職員対象
雑費	300,000	35,910	264,090	振込手数料他
合宿所設備充実資金	[6,445,000]	[6,335,000]	[110,000]	
卒業記念事業	6,445,000	6,335,000	110,000	合宿所設備充実資金
会員親睦事業	[500,000]	[542,619]	[△42,619]	就職講演会
予備費	[2,000,000]	[0]	[2,000,000]	
前期末未払金支払支出	[20,000]	[20,000]	[0]	弔慰金
期末未払金	[3,885]	[△3,885]	[3,885]	振込手数料
次年度繰越金	[5,161,301]	[11,001,621]	[△5,840,320]	
支出の部合計	35,376,301	35,948,267	△571,966	

※1 学生修学等補助		※3 課外活動補助	
学業奨励金 (@20,000×97名)	1,940,000	クラブ備品援助	1,792,910
父母完成績送付	1,000,000	教職員指導補助	1,335,458
父母完成績送付	2,313,750	クラブ遠征補助	541,510
合計	5,253,750	ティーピング講習会補助	210,000
		合計	3,879,878

●貸借対照表(2011年3月31日)

資産の部			
科目	2010年度末	2009年度末	差異
合宿所設備充実資金	6,335,000	0	6,335,000
定期預金	7,000,000	7,000,000	0
普通預金	4,001,621	1,290,301	2,711,320
資産の部合計	17,336,621	8,290,301	9,046,320

負債の部			
科目	2010年度末	2009年度末	差異
期末未払金	3,885	20,000	△16,115
負債の部計	3,885	20,000	△16,115

正味財産の部			
科目	2010年度末	2009年度末	差異
合宿所設備充実資金	6,335,000	0	6,335,000
預貯金	10,997,736	8,270,301	2,727,435
正味財産の部計	17,332,736	8,270,301	9,062,435
負債の部・正味財産の部合計	17,336,621	8,290,301	9,046,320

●収支決算書(2010年4月1日から2011年3月31日まで)

支出の部				
科目	予算額	決算額	差異	摘要
人件費	1,500,000	1,288,410	211,590	職員1名+短期派遣1名分
通勤手当	180,000	173,880	6,120	職員1名分
交通旅費	520,000	533,600	△13,600	
通信費	200,000	125,388	74,612	
事務用品費	100,000	110,971	△10,971	
什器備品費	500,000	495,180	4,820	パソコン及び複合機
慶弔費	200,000	60,105	139,895	御祝4件・見舞い・香典
交際接待費	100,000	100,000	0	敬愛同窓会(敬愛)広告料
会議費	800,000	858,129	△58,129	
卒業記念品費	2,800,000	2,799,090	910	目覚まし時計
学生活動補助費	4,000,000	3,290,500	709,500	大学祭・優秀活動クラブ表彰
広報活動費	5,500,000	5,276,203	223,797	会報発行
情報活動費	500,000	177,838	322,162	ホームページ管理更新
事業費	3,000,000	3,064,760	△64,760	ホームカミングデー開催
支部活動費	700,000	402,729	297,271	新支部設立及び支部活動費、案内状発送
大学協力費	500,000	187,804	312,196	NGUフェアIN金沢への協力
業種別事業費	50,000	80,000	△30,000	不動産部会への協力
雑費	100,000	71,200	28,800	
一般積立金	2,000,000	2,000,000	0	
予備費	500,000	0	500,000	
支出計	23,750,000	21,095,787	2,654,213	
次期繰越金	7,660,071	11,874,638	△4,214,567	
合計	31,410,071	32,970,425	△1,560,354	

●貸借対照表(2011年3月31日)

負債の部			
科目	2010年度	2009年度	差異
合計	0	0	0

正味財産の部			
科目	2010年度	2009年度	差異
一般積立	26,000,000	24,000,000	2,000,000
預貯金	11,874,638	7,407,071	4,467,567
正味財産の部計	37,874,638	31,407,071	6,467,567
合計	37,874,638	31,407,071	6,467,567



2011年度 父母懇談会 を終えて

よりよい学習環境づくりに みなさまの声を活かします

■会場別参加状況

日程	会場	人数
9月3日(土)	浜松会場(オークラアクティビティホテル浜松)	中止
	四日市会場(四日市都ホテル)	27名
9月10日(土)	大垣会場(ロワジュールホテル大垣)	28名
	金沢会場(金沢都ホテル)	16名
9月17日(土)	大学会場(名古屋キャンパス)	242名
	大学会場(瀬戸キャンパス)	69名
合計		382名

今年の父母懇談会大会会場は、昨年同様、名古屋キャンパス会場と瀬戸キャンパス会場で同時開催となりました。今年度から学長に就任した木船久雄新学長と間瀬秀雄父母会長の両会場に出向き、挨拶および名古屋学院大学の近況と将来への展望についてご報告させていただきました。名古屋キャンパスでは、最初に翼館のクラインホールにおいて多くの経済・商・外国語学部のご父母を一同に会しての全体会からのスタートとなりました。

その後の各学部説明会では、近年の経済状況のせいか就職状況や成績簿の見方の説明に熱心に聞き入れられ、教職員との面談相談コーナーでも将来の進路や学修状況について多くの相談が寄せられ、終了予定時間を1時間ほど延長させていただくほどでした。

今年の地方会場については、浜松市・四日市市・大垣市・金沢市の4会場で開催する予定でしたが、9月3日(土)開催予定の浜松会場は、台風12号の影響によって、やむなく中止せざるをえなくなり、参加予定のご父母の皆さまにはご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。次年度は、新企画を検討してまいりますので多くの方のご参加をお待ちしております。

2011年度 学部長表彰式が執り行われました

学業成績優秀者 100名を表彰。

本学には、学業・スポーツ・文化・社会活動などを通じて顕著な成果をあげた学生を表彰する制度があります。学生表彰には、学長表彰・学部長表彰・学生部長表彰の3種類があり、このうちの昨年1年間の学業成績優秀者および模範学生を表彰する「学部長表彰」が6月15日(水)に執り行われました。

名古屋キャンパスでは経済学部・商学部・外国語学部・瀬戸キャンパスでは人間健康学部・スポーツ健康学部・リハビリテーション学部の該当学生が各キャンパスのチャペルにて表彰を受けました。

各学部長が祝辞を述べた後、表彰者へは表彰状と学業奨励金(図書券)が授与されました。今後も学生の本分である学業を中心に充実した学生生活を送るよう期待しています。



◆2011年度学部長表彰者

【経済学部】4年生	大野 裕介 島崎 侑也 小林 成史 佐野 紀紀	岡田 龍弥 高井 亜季 半田 友紀	金田 慎矢 中村 亮太 米丸 広和	岸本 祥太 山本 幸靖 渡辺 達哉	2年生	小原 由紀子 久田 真由 中根 由博	権 敏貞 若杉 綾	後藤 拓 岡崎 友哉	中根 光保子 近藤 祐未
3年生	ウチアノトウ 平山 英幸 赤見 智愛季	加藤 貴弘 松村 友人 検校 光貴	高松 翔太 安井 祐介 新村 理紗	田中 秀和 渡辺 悟 新崎 恵	3年生	池田 彩香 石嶋 美紀 木村 厚志	大石 優実 落合 礼子 藤田 航也	長谷川 卓哉 今枝 美紀 松田 峻佑	森 香菜美 室田 大介 福田 菜摘美
2年生	安達 卓哉 隠塚 翔太 伊藤 優花 早川 真莉嘉	安藤 健太 柴田 翔平 今井 康太	安藤 優 堀 拓哉 栗木 晃	石島 健太郎 山田 有美 須崎 貴博	2年生	河村 奈央美 芳賀 千明	公森 咲 大坪 愛季	紅林 彩音	近藤 優都
【商学部】4年生	大橋 卓弘 杉本 成 中村 祐太 石原 充 藤島 大輔 山本 佳奈	奥田 健太 山田 一登	河村 英樹 城ヶ野 拓也	栗田 拓幸 寺本 貴哉	4年生	小森 瑛太 川原 有紀子 赤塚 美寿々 田口 聖	鈴木 成美	藤森 慎也	青木 奏
3年生	伊藤 誠治 六鹿 未佳	尾岡 結彩 熊田 遥奈	中田 製捺莉 清水 太貴	2年生	上山 毅志 野末 琢磨	吉川 竜佑	征矢 琢磨	飯嶋 美帆	以上 100名

教育研究振興資金募金の お礼とお願い

教育研究振興資金にご賛同いただき、ご寄付いただきました皆様方から感謝申し上げます。2011年度前期の募金につきまして、寄付者ご芳名(敬称は略させていただきます)をまとめさせていただきました。

名古屋学院大学では、継続して教育・研究の充実、発展に必要な経費及び施設拡充のため「教育研究振興資金」へのご協力を広くお願いしております。これからもご協力をよろしくお願い申し上げます。

募金口座は下記の口座をご利用ください。

ゆうちょ銀行
口座番号 **00890-9-80542**
口座名 **学校法人名古屋学院大学**

寄付金の使途
教育研究振興資金に充当させていただきます。

寄付金要項

- 寄付金種類**
1口1万円(1口以上)
- 振込方法**
郵便局からお振込みください。手数料は必要ありません。お申し出いただければ、払込用紙をお送りします。
- 寄付者ご芳名等の公示**
寄付者ご芳名、寄付金額につきましては大学広報誌「コズモラマ」に掲載させていただきます。
- 寄付金に対する減免税措置について**
本寄付金が2万円を超える場合は、確定申告でその超えた金額がその年の課税所得金額から控除されます。但し、新入生の場合には入学年の4月から12月までの寄付は寄付金控除の対象となりません。

お問合せ先

名古屋学院大学総務部財務課金係
TEL: (052) 678-4084



■教育研究振興資金募金

(2011年4月1日～2011年9月30日受付分) (125件) **2,164,000円**

学生父母関係		(124件) 1,414,000円
100,000円	梅澤 彰	
30,000円	奥村 一敏	匿名希望 1件
20,000円	磯野 純	西川 進 藤井 智久 森本 浩二 山端 寛一 匿名希望 2件
10,000円	荒川 雅昭	伊藤 司朗 岩田 雅泰 内山 哲也 江藤 久生 遠藤 雅之
	斧 浩史	加藤 真澄 金成 文宏 神矢 秀行 川又 公幸
	河村 専太郎	北川 晴英 日下 忠 楠野 修 熊木 達也
	小出 忠博	古崎 昭久 後藤 雅司 小牧 基則 近藤 ひろみ
	榎原 直樹	阪本 敦宏 佐々木 雅夫 佐藤 源之 佐野 吉信
	嶋田 秋良	清水 直樹 下家 時洋 菅原 毅 瀧上 光広
	竹村 正雄	田村 徳美 友成 一徳 中川 美香 中谷 稔
	中西 弘恵	中野 千佐子 野末 英則 林 義之 藤本 隆治
	古畑 勝	間瀬 浩典 水島 貴美 水野 一彦 南川 佳代子
	宮田 茂行	村上 俊仁 村上 修一 村上 千尋 森 真一郎
	八木 清裕	柳 憲雄 山崎 利彦 山田 真 若井 正行
	渡辺 好則	匿名希望 5 3件
5,000円	森 真文	
3,000円	匿名希望 3件	

企業・法人		(1件) 750,000円
750,000円	株式会社文教	

瀬戸キャンパス 健康センターが完成

瀬戸キャンパスに「健康センター」が完成し、10月19日(水)に竣工式、10月29日(土)に内覧会を執り行いました。「健康センター」は、リハビリテーション学部の臨床研究や臨床実習をサポートする目的で設置され、クリニックを開設しています。名古屋学院大学クリニックは11月1日(火)に開院し、リハビリテーション科を中心に整形外科、リウマチ科で地域の方々に対する外来診療とリハビリテーションを行っています。この施設では、急性期の診察・治療だけでなく、患者の機能回復、日常活動維持など生活の質を保存・向上するための支援を行い、理学療法士をめざす学生の臨床経験の場として活用されます。



2010(平成22)年度 決算総括表

学校法人名古屋学院大学の2010年度決算および2010年度事業報告が、2011年5月25日に理事会で承認されましたので概要をお知らせいたします。なお、2010年度事業報告および2010年度計算書類は、本学ホームページに掲載されておりますので、ご参照ください。

学校法人会計は、経営の状況を見る「消費収支計算書」、資金繰りの状況を見る「資金収支計算書」および財政の状況を見る「貸借対照表」により表示されています。この3つの計算書は相互に密接な関係があり、経営状態の良し悪しは、消費収支が均衡状態であるか否かが一つの判断基準になります。また、経営状態の結果は財政の状態を表す貸借対照表上の財務比率や正味財産に影響を与えることとなります。

2010年度は瀬戸キャンパスの人間健康学部が改組され、スポーツ健康学部とリハビリテーション学部の2学部となりました。施設面では瀬戸キャンパスに室内温水プールが完成しました。学生支援の面では学生支援推進センター及び教育学習支援センターが新たに発足しました。学生数は新入生1,422名(学部1,342名、大学院80名)を迎え、期首学生総数は5,577名(学部5,383名、大学院194名)となりました。

■資金収支計算書
資金収支計算書は、当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入、支出の内容、及び支出資金の動きを明らかにしています。

資金収支の決算規模は109億6,647万円となり、予算比6億6,765万円の増加となりました。その主な要因は、収入の部で学生納付金収入1億3,437万円増、補助金収入8,864万円増、資産運用収入1億4,133万円増、資産売却収入2億1,347万円増、前受金収入1億6,167万円増となっています。また、支出の部では人件費支出760万円減、物件費支出1億3,298万円減、資産運用支出328万円増となっています。次年度繰越支払資金は43億4,814万円です。

●資金収支計算書 (単位:千円, 単位未満四捨五入)		(単位:千円, 単位未満四捨五入)	
収入の部		支出の部	
科目	'10年度決算	科目	'10年度決算
学生納付金収入	5,927,908	人件費支出	3,041,318
手数料収入	132,171	教育研究経費支出	1,533,898
寄付金収入	19,099	管理経費支出	359,286
補助金収入	595,379	借入金等利息支出	18,727
資産運用収入	181,005	借入金等返済支出	146,000
資産売却収入	201,340	施設関係支出	299,350
事業収入	29,785	設備関係支出	90,142
雑収入	82,639	資産運用支出	945,617
借入金等収入	0	その他の支出	538,796
前受金収入	1,081,340	予備費支出	0
その他の収入	251,791	資金支出調整勘定	△ 354,809
資金収入調整勘定	△ 1,213,308	次年度繰越支払資金	4,348,142
前年度繰越支払資金	3,677,317		
収入の部合計	10,966,466	支出の部合計	10,966,466

●消費収支計算書 (単位:千円, 単位未満四捨五入)		(単位:千円, 単位未満四捨五入)	
消費収入の部		消費支出の部	
科目	'10年度決算	科目	'10年度決算
学生納付金	5,927,908	人件費	3,321,806
手数料	132,171	(内退職給与引当額)	(380,707)
寄付金	26,649	教育研究経費	2,145,572
補助金	595,379	(内減価償却額)	(611,674)
資産運用収入	181,005	管理経費	385,950
資産売却差額	91	(内減価償却額)	(26,664)
事業収入	29,785	借入金等利息	18,727
雑収入	84,132	資産処分差額	206,570
		予備費	0
消費収入の部合計	6,977,121	消費支出の部合計	6,078,624
帰属収入合計	6,977,121	当年度消費収入超過額	403,264
基本金組入額合計	△ 495,232	前年度繰越消費支出超過額	△ 3,719,895
消費収入の部合計	6,481,888	翌年度繰越消費支出超過額	△ 3,316,631
		帰属収支差額	898,497

2010年度決算財務比率

●消費収支計算書関係 財務比率推移

No.	比率名	算式	'05年度	'06年度	'07年度	'08年度	'09年度	'10年度	高低評価	私大平均	財務比率の意味
1	学生納付金比率	学生納付金/帰属収入	81.3	83.5	83.3	83.8	81.4	86.2	△	72.7	学生納付金は帰属収入のなかで最大の比重を占めるものであり、各学校法人の自力財源の確保という意味では、高水準で安定的に推移するのが好ましい。
2	基本金組入率	基本金組入額/帰属収入	28.6	33.8	8.1	9.9	21.7	7.1	△	13.1	大学の諸活動に不可欠な資産充実のためには、基本金組入額が大きく、またこの比率が高いことが望ましい。自己資金充実のためには、この比率が高いほど好ましい。
3	人件費比率	人件費/帰属収入	51.7	53.0	47.1	47.5	45.8	48.3	▼	52.6	人件費は消費支出のうち最大の部分を占めており、この比重が高いと消費支出全体を膨張させ、支出超過を招く場合もある。低いほど好ましい。
4	教育研究経費比率	教育研究経費/帰属収入	27.8	31.0	32.8	30.1	29.0	31.2	△	30.9	教育研究経費の帰属収入に対する割合である。教育研究活動の維持・発展のためには、消費収支を圧迫しない限り、この比率は高いほど好ましい。
5	管理経費比率	管理経費/帰属収入	8.5	7.9	6.2	5.6	6.3	5.6	▼	10.3	管理経費は教育研究活動に支出された以外の経費である。学校法人の運営のため、ある程度の比率は必要だが、低いほど好ましい。

●貸借対照表関係 財務比率推移

No.	比率名	算式	'05年度	'06年度	'07年度	'08年度	'09年度	'10年度	高低評価	私大平均	財務比率の意味
1	固定資産構成比率	固定資産/総資産	76.3	83.1	84.4	86.6	83.7	82.7	▼	86.8	有形固定資産とその他の固定資産を合計した固定資産の総資産に占める構成割合である。この比率は流動資産構成比とともに、資産構成のバランスを全体的に見るための指標となる。資産構成の割合は、各学校法人毎に多種であるため、固定資産の内訳科目毎に分析が必要がある。低い値が良い。
2	固定負債構成比率	固定負債/総資産	5.3	10.1	9.3	8.8	8.0	8.3	▼	7.5	負債構成のバランス及びそれぞれの比重を評価する指標。固定負債の内容は、長期借入金、学校債、退職給与引当金等であり、長期に亘って償還又は支払いを要する債務である。高い値は好ましくない。
3	自己資金構成比率	自己資金/総資産	88.1	82.6	84.3	84.1	84.7	85.4	△	86.8	基本金と消費収支差額を合計した自己資金の総資産に占める構成割合である。この比率は、高いほど財政的に安定しており、50%を割ると他人資金が自己資金を上回っていることを示している。高い値が良い。
4	固定比率	固定資産/自己資金	86.7	100.6	100.2	103.0	98.7	96.9	▼	100	固定資産がどの程度自己資金で賄われているかを判定する指標。100%未満であれば、固定資産は自己資金で賄われており望ましいが、100%以上であれば他人資金にも依存していることを示す。低い値が良い。
5	負債比率	総負債/自己資金	13.6	21.1	18.6	19.0	18.0	17.2	▼	15.2	他人資金である負債総額が自己資金を上回っていないかどうかを見る指標で、100%以下で、低い値ほど望ましい。
6	流動比率	流動資産/流動負債	354.1	230.9	241.7	186.2	226.0	271	△	232.7	短期的に支払を迫られる流動負債に対し、現金預金又は短期的に現金化するこのできる資産の割合がどの程度かという資産流動性、即ち支払能力を判定する指標。150%～200%以上が望ましい。
7	総負債比率	総負債/総資産	11.9	17.4	15.7	15.9	15.3	14.6	▼	13.2	総資産に対する他人資金の比重を評価する関係比率である。この比率は低いほど良く、50%を超えるとは負債総額が自己資金を上回っていることになり、さらに100%を超えるとは負債総額が資金総額を上回る状態、いわゆる債務超過となる。

(注)1.私大平均は、日本私立学校振興・共済事業団「平成21年度版今日の私学財政」の大学法人(医歯系法人を除く)の平均値 2.高低評価も同資料による △高い値が良い ▼低い値が良い 3.総資産=負債+基本金+消費収支差額 4.自己資金=基本金+消費収支差額

2011年11月～2012年3月 行事予定

1日(火)	PowerPoint2010講習会 [～11月22日まで毎週水曜開催] [学術情報センター]
2日(水)	製本教室 [学術情報センター] PC検定準2級講習会 [～12月21日まで毎週水曜開催] [学術情報センター]
4日(金)	中国コミュニケーション学科中国ビジネスセミナー
5日(土)	一般推薦入試(前期)/スポーツ推薦入試(前期)
6日(日)	一般推薦入試(前期)/指定校推薦入試
9日(水)	TOEFL-ITP [国際センター]
15日(火)	宗教講演会 [キリスト教センター]
16日(水)	英語スピーチコンテスト [国際センター] マナー向上キャンペーン [学生自治会] 本屋さんツアー [学術情報センター]
19日(土)	外国語学部2年生対象コミュニケーション講座 「自己の探求」 [～20日(土)まで] 瀬戸=名古屋35キロハイイク [学生支援センター]
21日(月)	中国コミュニケーション学科中国ビジネスセミナー データベース講習会 [学術情報センター]
25日(金)	International Food Party [国際センター]
29日(火)	Access2010講習会 [～12/20まで毎週水曜開催] [学術情報センター]
30日(水)	日本語スピーチコンテスト [国際センター] 学生大会 [学生自治会]
3日(土)	リーダーズ研修会 [～4日(日)まで] [学生自治会]
5日(月)	授業評価アンケート実施 [～16日(金)まで]
7日(水)	業界セミナー [キャリアセンター] 経済学部卒業研究発表会公開審査会 TOEFL-ITP [国際センター] 外国語学部学部長褒章 外国語学部卒業研究発表会 学生部長表彰(名古屋) [学生課] 学生部長表彰(瀬戸) [学生課]
8日(木)	一般推薦入試(後期)/スポーツ推薦入試(中期)
10日(土)	第2回税理士セミナー [大学院事務室]
11日(日)	業界セミナー [キャリアセンター]
14日(水)	留学生別科 授業終了
16日(金)	商学部ゼミ対抗研究発表コンテスト最終発表会
17日(土)	大学クリスマス礼拝(名古屋) [キリスト教センター] クリスマスチャペル(名古屋) [キリスト教センター]
20日(火)	TOEIC-IP [教育学習センター] 留学生別科修了式
21日(水)	クリスマスチャペル(瀬戸) [キリスト教センター] 大学クリスマス礼拝(瀬戸) [キリスト教センター] 第56回NGUチャペルコンサート [キリスト教センター]
22日(木)	冬季休暇 [～1月6日(金)まで]

2012年

10日(火)	秋学期授業再開 留学生別科冬季集中講義開始 通信制大学院修士論文提出期限(16時まで)
13日(金)	大学院修士論文提出期限(14時まで)
14日(土)	秋学期定期試験 [～27日(金)まで]
16日(月)	卒業論文提出期限
18日(水)	秋学期授業終了
27日(水)	一般入試(前期) [～2月1日(水)まで]
30日(月)	短期/中期留学実施 [～5月まで] Language Day～Chaineese～ [国際センター]

2日(木)	会社説明会 [～9日(木)まで] [キャリアセンター]
4日(土)	大学院入試(通学制)
5日(日)	大学院入試(通学制)
6日(月)	秋学期追試験 [～7日(火)まで]
8日(水)	集中講義期間 [～24日(金)まで] TOEFL-ITP [国際センター]
11日(土)	大学院入試(通信制)
12日(日)	大学院入試(通信制)
13日(月)	留学生別科 授業終了
15日(水)	一般入試(中期)
16日(木)	秋学期再試験 [～17日(金)まで]
18日(土)	大学院入試(通学制)
25日(土)	大学院入試(通信制)
28日(火)	一般入試(後期A)/スポーツ推薦入試(後期) 被災地支援ボランティアプロジェクト [～3月まで] [学生支援センター]

1日(木)	留学生別科修了式
2日(金)	卒業確定者公示
3日(土)	大学院入試(通学制・通信制)
4日(日)	大学院入試(通信制)
12日(月)	一般入試(後期B)
15日(木)	学位記授与式・修了式
21日(水)	第3回税理士セミナー [大学院事務室]
26日(月)	在学生履修登録(2012年度) [～30日(金)まで]
31日(土)	秋学期修了

2012年度 学科名称変更と定員増について

2012年4月より現政策学科が「総合政策学科」へと名称変更をいたします。現在在学中の学生はこれまで通り「政策学科」所属、2012年4月の新入生から「総合政策学科」所属となります。また、スポーツ健康学部は、これまでの定員100名から120名へと増員をいたします。

山本親教授がスポーツ健康学部長に就任

6月1日(水)スポーツ健康学部の新学部長に、山本親教授を選任いたしました。あらたなりリーダーの就任により、スポーツ健康学部のさらなる飛躍が期待されます。



留学生別科入学式を挙

2011年度留学生別科秋学期入学式が、9月15日(木)に名古屋キャンパスのチャペルにて挙行し、今学期は交換生を中心に私費学生も含め37名が入学しました。入学式の後には、ガイダンスやプレメントテスト等を実施。9月20日(火)には新入生歓迎パーティーも開催しました。

スポーツ健康学部

廣美里
趣味 バレーボール
ゴルフ
学生へのメッセージ 毎日笑顔で、楽しくいっしょに学びましょう。

商学部

南出行信
趣味 野球
学生へのメッセージ わからないことは遠慮なく質問してください。質問はコミュニケーションのスタートです。

学術情報センター

橋之口 幸一郎
趣味 サッカー観戦
学生へのメッセージ 楽しい学生生活をすごしてください。

大学院事務室

荒川 仁志
趣味 映画館通い
学生へのメッセージ 広島出身です。名古屋にはまだ慣れていませんが、全力でがんばってこうと思います。

健康センター スタッフ紹介

高久 靖子 配属部署 健康センター(看護師)
趣味 旅行・庭いじり
学生へのメッセージ 1年6ヵ月ぶりにまた大学に戻りました。皆さんとお会い出来るのを楽しみにしています。健康センターに来てください。

太田 弘敏 配属部署 健康センター(医師・健康センター長)
趣味 読書
学生へのメッセージ 全てのことにチャレンジしてください。

天野 幸代 配属部署 健康センター(理学療法士)
趣味 読書
学生へのメッセージ 遊ぶ時は遊ぶ。学ぶ時は学ぶ。楽しい学生生活を送りましょう。

ごみ箱ゼロのエコ大学祭

第47回名学大祭を開催。テーマは「掌(てのひら)くかさなる想い」。このテーマには「手のひらには1人ひとり異なった曲線が刻まれているが、手を取り合えばどんな困難も乗り越えてゆけるはず。第47回名学大祭が明るい未来を描きだすきっかけになるように。」との想いがこめられています。



第47回名学大祭が開催されました。今年のテーマは「掌(てのひら)くかさなる想い」。このテーマには「手のひらには1人ひとり異なった曲線が刻まれているが、手を取り合えばどんな困難も乗り越えてゆけるはず。第47回名学大祭が明るい未来を描きだすきっかけになるように。」との想いがこめられています。

俳優・向井理氏を招き 映画試写会&トークショーを開催しました。

8月20日(土)名古屋キャンパス白鳥学舎内クラインホールにて、俳優の向井理氏と深作健太監督をお招きし、映画「僕たちは世界を変えることができます」を開催しました。



第5回名古屋学院大学瀬戸キャンパス祭が開催されました。品野ひよこ学童クラブの女子児童で結成したダンスチーム「スマイリー」の可愛らしいダンス披露でキャンパス祭は始まりました。

熱田区と津波時における一時避難施設についての覚書に調印、地震・津波災害訓練の実施

10月18日(火)本学と名古屋熱田区、船方学区、千早学区の4者で「津波時における一時避難施設」についての覚書の調印を執り行いました。これにより本学白鳥学舎の曙館、翼館の一部施設を近隣の熱田区船方学区と千早学区の住民の方を対象に、津波の被害から区民の生命を守るための「津波時における一時避難施設」として使用していただくことになりました。



この「大学生がカンボジアに小学校を建てる」という実話を元にした映画を通して、多くの方々に国際文化協力学科をはじめとする本学のことを知っていただくとともに若者に国際協力に対する意識の向上や、何かに挑戦するという精神を訴求することが目的で、トークショーでは本学の学生をはじめ、参加した多くの方々から向井氏への質問が挙がり、大盛況のうちに幕を閉じました。

2011年度 クラブ活動実績(10月現在)

クラブ名	大会名	種目	順位	
名古屋ダンス部	UK B-BOY CHAMPIONSHIPS JAPAN ELIMINATION 2011	男子の部	準優勝	
日本拳法部	第24回日本拳法全国大学選抜選手権大会	全館7ブロック対抗女子学生団体	準優勝	
クラブ名	氏名	大会名	種目	順位
空手道部	辻本 博真	外国語学部 拳和会大会	組手	3位
卓球部	多田野 純平	商学部 第42回東海学生卓球各別大会	男子3-4部シングルス	準優勝
馬術部	瀧 亮太	商学部 愛知学生大会	男子の部	2位
	キャンベリアリアナ	外国語学部 愛知学生大会	女子の部	1位
	大鹿 亜美	スポーツ健康学部 愛知学生大会	女子の部	2位
	瀧 亮太	商学部 中部学生自馬大会	総合馬術競技	2位
ボクシング部	キャンベリアリアナ	外国語学部 中部学生自馬大会	女子選手権	1位
	大鹿 亜美	スポーツ健康学部 中部学生自馬大会	総合馬術競技	1位
	大鹿 亜美	スポーツ健康学部 中部学生自馬大会	中障害飛越競技	3位
	柘植 芳徳	商学部 春季中部学生ボクシング大会	ライト級	優勝
	南 雅直	商学部 春季中部学生ボクシング大会	フライ級	準優勝
	竹内 駿	商学部 春季中部学生ボクシング大会	ウェルター級	3位

1000人の学生と教職員が、よりいっそう学生・教職員の自然災害への意識を高め、防災について改めて考える良いきっかけとなることを期待しています。

2011年度クラブ結果

2011年度(10月末現在)、馬術部をはじめボクシング部、日本拳法部、名古屋ダンス部等、さまざまなクラブが優秀な成績を収めました。主な実績は次の通りです。



本学の情報はホームページでもご覧いただけます

<http://www.ngu.jp/>



"From here" —ここからはじめよう

名古屋学院大学